

## 提案書評価基準

### 1 評価項目及び配点

表1の評価項目及び配点のもと、評価を行う。

表1 基本的評価事項

評価項目	評価の着目点		配点	評価	評価点
企業概要 (30点)	業務実績	学校用務員業務等類似業務の実績があるか。	10	A・B・C	
	営業拠点の所在地	横浜市内に営業拠点があるか。	10	A・B・C	
	経営状況	経営状況は安定しているか。	5	A・B・C・D	
	社会的責任	法令遵守、環境保護、地域貢献、社会貢献等の活動に積極的に取り組んでいるか。(ISOなどの公的認証の取得、障害者雇用等)	5	A・B・C	
業務実施方針 (80点)	業務内容の基本的な考え方	各校種で業務を行うことについて、基本的な考え方が適正か。また、各校種の児童・生徒や地域との協力体制が具体的で適切か。	10	A・B・C	
		派遣と委託の区分を理解しているか。その中で取組みの工夫がなされているか。	5	A・B・C	
	管理・業務の体制	統括責任者、業務責任者、作業員の配置の考え方は適切か。	10	A・B・C・D	
		業務責任者・作業員の構成や定期的・専門業務の実施体制の考え方は適切か。	10	A・B・C・D	
		急な欠員等の人材確保やフォローワーク体制が整備されており、スムーズに受託開始するための取り組みの工夫がなされているか。	5	A・B・C・D	
		現場への巡回指導体制は適切か。	5	A・B・C・D	
		各校種で勤務する業務責任者・作業員の教育・育成の取組みは整備されているか。	5	A・B・C・D	
	リスク管理・個人情報管理	不祥事防止等のリスク管理や個人情報管理についての考え方や具体的な対策の取組みが整備されているか。	10	A・B・C・D	
	安全対策・苦情処理体制	日常の安全衛生管理・事故防止の安全対策は適切か。	5	A・B・C・D	
		災害発生時等の緊急時の際の安全対策は適切か。	5	A・B・C・D	
		業務履行や作業員等に対する苦情の対応は適切か。	5	A・B・C・D	
ヒアリング (40点)	その他の提案	学校用務員業務における創意工夫のある提案や学校及び教職員の働き方改革に貢献する提案がなされているか。	5	A・B・C	
	取組意欲	取組意欲の感じられる提案か。	10	A・B・C	
	説明力	学校用務員業務について、的確かつ簡潔に説明が行われているか。	10	A・B・C	
	理解度	業務に必要な専門的知識を持ち、質問に対して的確な受け答えが出来ているか。	10	A・B・C	
	信頼性・実現性	業務に対する責任感・誠実さが感じられ、提案の内容について実現ができる企業の体制があるか。	10	A・B・C	

## 2 評価方法

- (1) 各評価項目について、A、B、C、Dの4段階評価を行うことを標準とする。
- (2) 配点にA = 5/5、B = 3/5、C = 1/5、D = 0/5を乗じて算出します。

例えば、表1において配点10点の項目の場合

評価がAであれば評価点は  $10 \times 5/5 = 10$  点

評価がBであれば評価点は  $10 \times 3/5 = 6$  点

評価がCであれば評価点は  $10 \times 1/5 = 2$  点

評価がDであれば評価点は  $10 \times 0/5 = 0$  点

- (3) 当該委託の内容に適合した履行を確保するため、評価委員全員の平均点数が75点に満たなかった場合、またはD評価があるものは原則として選定しない。
- (4) 採点が同点の場合は、評価事項のうち、業務実施方針の合計点数で再評価を行い、受託候補を特定する。
- (5) 各評価項目の評価の視点は表2のとおりとする。

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	
企業概要 (30点)	業務実績	学校用務員業務等類似業務の実績があるか。 ※本仕様書内の業務と類似しているものとする。	過去5年で3つ以上の自治体で2年以上の受託実績がある。	過去5年で2つの自治体で2年以上の受託実績がある	過去5年で1つの自治体で2年以上の受託実績がある	
	営業拠点の所在地	横浜市内に営業拠点があるか。	市内に営業拠点がある	市内に営業拠点は今は無いが、受託後は設立予定	市内に営業拠点がない、今後も設立予定はない	
	経営状況	経営状況は安定しているか。(有識者の意見を参考に判断するものとする)	特に安定している	A・C・Dに該当しない	やや安定していない	安定していない
	社会的責任	法令遵守、環境保護、地域貢献、社会貢献等の活動に積極的に取り組んでいるか。(ISOなどの公的認証の取得、障害者雇用等)	ISO9000シリーズ及びISO14000シリーズの認証をいずれも受けしており、障害者雇用について法定雇用率以上の雇用がある	左記のいずれかが満たされているあるいは特筆すべき取組みがある	A・Bに該当しない	

業務実施方針 (80点)	業務内容の基本的な考え方	各校種で業務を行うことについて、基本的な考え方が適正か。また、各校種の児童・生徒や地域との協力体制が具体的で適切か。	特に優れている	A・Cに該当しない	適切でない	
	派遣と委託の区分を理解しているか。その中で取組みの工夫がなされているか。	的確に理解しており検討が十分	A・Cに該当しない	理解していない		
	管理・業務の体制	統括責任者、業務責任者、作業員の配置の考え方は適切か。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない
		業務責任者・作業員の構成や定期的・専門業務の実施体制の考え方は適切か。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない
		急な欠員等の人材確保やフォローリストが整備されており、スムーズに受託開始するための取り組みの工夫がなされているか。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない
		現場への巡回指導体制は適切か。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない
		各校種で勤務する業務責任者・作業員の教育・育成の取組みは整備されているか。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない
	リスク管理・個人情報管理	不祥事防止等のリスク管理や個人情報管理についての考え方や具体的な対策の取組みが整備されているか。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない
	安全対策・苦情処理体制	日常の安全衛生管理・事故防止の安全対策は適切か。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない
		災害発生時等の緊急時の際の安全対策は適切か。	特に優れている	A・C・Dに該当しない	やや適切でない	適切でない

		業務履行や作業員等に対する苦情の対応は適切か。	特に優れてい る	A・C・Dに該当し ない	やや適切でな い	適切でない
	その他の提案	学校用務員業務における創意工夫のある提案や学校及び教職員の働き方改革に貢献する提案がなされているか。	特に優れてい る	A・Cに該当し ない	提案内容が不 十分である	
ヒアリン グ (40点)	取組意欲	取組意欲の感じられる提案か。	特に優れてい る	A・Cに該当し ない	意欲は感じら れない	
	説明力	学校用務員業務について、的確かつ簡潔に説明が行われているか。	特に優れてい る	A・Cに該当し ない	説明が不足し ている	
	理解度	業務に必要な専門的知識を持ち、質問に対して的確な受け答えが出来ているか。	特に優れてい る	A・Cに該当し ない	理解していな い	
	信頼性・実現性	業務に対する責任感・誠実さが感じられ、提案の内容について実現ができる企業の体制があるか。	特に優れてい る	A・Cに該当し ない	信頼性・実現性 が低い	